



一般社団法人

日本石材産業協会

The Japan Stone Industry Association

第2回静岡県支部理事会 会議議事録

日時：2015年7月8日（水）

16:00～18:00

会場：マッターホルン

1. 出席者 加藤支部長、杉江会計、北原支部理事、藤島支部理事、白井支部理事、
佐野墓石部会長、望月顧問、中西(議事録作成)
2. 加藤支部長挨拶・報告
 - ・6月19日に東海地区支部長会議が開催された。
石造物の修復の件で山川均先生の話があった。三重県の石造物修復の件は断念するかもしれない。他の修復対象となる石造物を挙げてもらいたいと言われている。
3. 望月顧問
 - ・石博で展示されていた石碑を福島県川内村へ設置し、石産協の会長、副会長が列席して除幕式が行なわれる。
 - ・中国情勢と国内の山の件に皆が興味をもっている。
 - ・中国からの石の量は2005年がピークで、去年はピーク時の40%減。1/3工場が多い。お墓関連は半分になる。
4. 佐野墓石部会長
 - ・東海地区支部長会議に出席した。名張の五輪塔修復は諸般の事情で出来なくなりそう。現在三重県支部内で調整中。山川先生の話では、壊れかかった石でも薬剤によりそれ以上の風化を抑えることが可能。ただし、薬剤は高価（量は不明だが30万円）。
5. 議事内容
 - ①. 散骨について
 - ・石屋が反対する理由は石塔が売れなくなるくらいしか無いので、県内の漁協を巻き込む。
 - ・沿岸の漁協を会員とする静岡県漁業協同組合連合会（静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル内）を訪問してみる。手ぶらで行くわけにはいけないので、意見・方針をまとめる。
 - ・漁協の立場で散骨に反対する理由（北原理事検討）、漁協の活動範囲（各自）、散骨禁止条例の議案など（佐野墓石部会長）を次回会合までにまとめる。
 - ②. 支部会費について
 - ・12社が未払い。未払い会員に対して近くの支部理事が督促する。
 - ③. 石産協総会について
 - ・石博の件があっさり終わってしまった。
 - ・二日目の奈良の研修が興味深かった。

- ・ 講習ではアンケートを使って自社の強みを把握し、そこを伸ばすことが必要と

6. 次回理事会：9月9日（水） 場所は三島駅近くの会議室を予定。